

当日入院で乳房再建術を受けられる

様の計画表

令和2年5月改訂

外来(入院まで)		月 日	時 分 にデイサージャリーへお越しください。		/	/	/				
入院前準備センター		検査	入院前日	手術前	手術後		1日目	2日目	3日目	4日目～	退院
<div>手術に際して リスクのない方</div> <div>手術に際して リスクのある方</div> <div>手術を受けるための検査</div> <div>手術を受けるための検査</div> <div>他の診療科への受診</div> <div>検査結果の確認</div> <div>結果によってはさらに他の診療科を受診していただいたり、手術が延期または中止となる場合があります。</div> <div>麻酔科診察 全身麻酔について説明いたします。</div> <div>入院日までお待ちください。 入院係から入院の連絡があります。</div> <div>入院の準備として下記の点に御注意下さい。</div> <div>【お薬】 常用している薬は入院中も継続しますのでお薬手帳と一緒に持参して下さい。</div> <div>【準備】 以前の手術で購入して頂いたバストバンド2種類を入院時に持参して下さい。 指輪・つけ爪・マニキュア・ペディキュア・まつげエクステは入院前にとっておいて下さい。</div> <div>【入院日数】 個人差がありますので、主治医に確認して下さい。</div>			手術					<div>退院おめでとうございます</div>			
		お薬			手術中に化膿止めの点滴があります。	<div>術後2日間は化膿止めの点滴があります。</div>					
				内服は麻酔科の指示に従ってください。  薬剤師は医師と情報共有して、薬物療法を安全に進めていきます。	手術後、痛いときは痛み止めの薬を使います。 病棟に帰室後、普段飲んでいるお薬の確認をします。 術後に内服するお薬は看護師が説明します。	痛い時は頓服の痛み止めがあります。					
		治療・処置			術後はドレーン(血抜き)の管が挿入されています。	<div>ドレーンの量や色の確認、ドレーン刺入部の処置を行います。 (量が少なくなれば抜去します)</div>		<div>問題が無ければ、点滴を抜針します</div>			医師がドレーンを抜去します。 ドレーンを抜去し、創の治りが順調であれば退院です。
		行動	手術前日、入浴・洗髪・つめきりをしましょう。	当日朝は歯みがきと洗面をしましょう。 コンタクトレンズ・ピアス等の金属類・義歯・湿布は外して下さい。	手術後は、ベッド上で安静にして下さい。 手術後3時間が経過すればトイレ歩行ができますが、看護師が確認するまでは歩かないで下さい。	術後は制限があります。主治医の指示に従ってください。指示があればバストバンドを装着して下さい。					
			<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div>ドレーンが抜けるまでは腰下シャワー・洗髪ができます。</div>		ドレーン抜去が済み、創部の状態が落ち着けば全身のシャワーができます。 入浴の可否については別途ご説明します。			
		食事	・絶飲食の時間は前日の電話訪問の指示に従って下さい。(麻酔科診を受けられる方は、麻酔科医師の指示に従って下さい。)		・お腹が動いていれば飲水・食事は術後3時間から可能です。 ・必ず看護師が確認してから行います。						
		説明・指導	・デイサージャリーから手術の確認の電話があります。	・リストバンドをつけ、更衣室で術衣に着替えます。 ・ご家族の方も一緒に来院し、4階の家族待合室でお待ちください。手術中は家族の方が貴重品の管理をしておいてください。 ・手術後に病棟に上がります。	・看護師より入院生活についてお話しします。 ・術後、主治医より入院や手術についての説明をします。 ・薬剤師より手術後のお薬の飲み方について説明をします。		・術後のリハビリや日常生活の困り事に関して、入院中・外来を問わず乳がん看護認定看護師が相談に乗りますので希望があれば医師・看護師にご相談下さい。(退院後1度は看護外来で支援します)  ・退院後の注意事項については退院時にお渡しする「退院療養計画書」にて詳細をお伝えします。				

\* この用紙は入院時に必ず持参して下さい

@SYSDATE5@

神戸市立医療センター中央市民病院 形成外科